

発 言 通 告 書

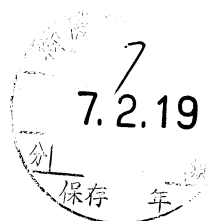
次のとおり発言の通告をいたします。

令和7年 2月19日

御殿場市議会議長 様

御殿場市議会議員 1番 高木 理文

議長



16 時 34 分

発言の種別

代表質問

一般質問 (一括質問一括答弁方式)

一問一答方式 ※ 選択制

質問事項1 避難所運営と被災者支援の改善について

具体的内容 昨年の能登半島地震と豪雨災害という未曾有の複合災害は避難所の抜本改善と備蓄の強化を大きな教訓として提示している。国際的なスフィア基準は「避難所だから仕方がない」という日本の意識を変えるヒントを与えてくれる。

質問

- 1 スフィア基準を生かした避難所運営について伺う。
- 2 TKB48を生かした避難所設置と備蓄強化について伺う。
- 3 避難所におけるペット対応について伺う。
- 4 全ての被災者支援にスフィア基準を生かす取り組みについて伺う。

発言の種別

代表質問

一般質問 (一括質問一括答弁方式)

一問一答方式 ※ 選択制

質問事項2 下水道の老朽化対策について

具体的内容 埼玉県八潮市の県道陥没事故は、インフラ老朽化がもたらす危険と住民生活への影響の大きさを示している。本市における下水道事業も建設から維持管理の時代へと変化しつつある。今後、老朽化施設の改築や更新の必要性が高まる中、いかに効率的、効果的な維持管理を進めていくのか大きな課題となる。

本市の下水道事業について以下伺う。

質問

- 1 下水道管の布設状況について伺う。
- 2 スtockマネジメント計画に基づく改築・更新工事について伺う。
- 3 今後の下水道事業の展開について伺う。